

保護者の皆様【長子配付】

愛西市立八輪小学校長  
伊藤 玲子

### 学校評価について

早春の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、11月下旬から12月上旬に実施させていただきました学校評価アンケートについて、結果がまとまりましたので報告いたします。

### 記

#### 1 教育目標、めざす児童の姿及び重点努力目標について

##### (1) 本校の教育目標

知・徳・体の調和のとれた人間形成をめざし、主体的に取り組み、たくましく生きる児童の育成を図る。

【校訓】「よいと思うことにすすんで取り組む八輪の子」

【めざす児童像】

- よく考え、すすんで学ぶ子（知）
- 心を養い、すすんで自分を高める子（徳）
- 命を大切にし、すすんで体をきたえる子（体）

##### (2) 経営方針

- 主体的に学び合い「学ぶ楽しさ・できる喜び」を実感する授業の実現
  - 互いのよさを認め合い、自信をもって行動する、挑戦することができる児童の育成
  - 地域や保護者と連携し、信頼される関係づくりの推進
- めざす児童像の実現に向け、互いに学び合い、高め合える職員集団を形成し、教育実践を行う。

##### (3) 本年度の重点努力目標

###### ア 学習指導の充実

- ・ 基礎的な知識・技能の習得と定着を図り、確かな学力を育成する。
- ・ 個別最適な学びと協働的な学びが共存する授業展開を工夫する。
- ・ 主体的に学習を進めるために、タブレット型コンピュータ等、ICT機器の効果的な活用を行う。

###### イ 道徳教育の充実

- ・ 安心して「話す・聞く」ができる雰囲気の中で、道徳的価値について深く考える道徳の授業を行うことにより、自己を見つめ、よりよく生きようとする児童を育成する。
- ・ 学級活動や行事等への取組を通して「自分で考え、判断し、行動する」・「困難に負けずやってみる、やり続ける」心情や態度を育てる。

###### ウ 体育・健康に関する指導の充実

- ・ 日課に計画的に運動する場面を取り入れることにより、運動に慣れ親しみ体力向上をめざす。
- ・ 感染症に対する注意喚起を行うとともに、食育や安全に関する指導を充実させ、心身の健康の保持増進に対する意識を高める。

###### エ その他

- ・ 中学校へのスムーズな適応に向けて、中学校との交流を図るとともに、近隣の小学校とも交流、連携を図っていく。

## 2 評価について

### (1) 自己評価

- ・ 校内評価(4・5・6年生)……11月下旬から12月上旬実施 アンケート評価項目数15
- ・ 校内評価(教職員)……11月下旬から12月上旬実施 アンケート評価項目数16
- ・ 校外評価(保護者)……11月下旬から12月上旬実施 アンケート評価項目数15

### (2) 学校関係者評価

- ・ 校外評価(学校評議員)……2月中旬実施  
学校評価アンケートの調査結果及び自己評価・考察を提示し、それに対して評価を受ける。

### (3) 調査結果及び考察 別紙

## 3 改善策について

### (1) 学習指導の充実

- ・ 基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得、思考力・判断力・表現力等や、自ら学習を調整しながら粘り強く学習に取り組む態度を育成し、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の共存する授業展開を工夫し、「わかる・できる・楽しい」授業を目指す。
- ・ 主体的に学習を進めさせるため、タブレット型コンピュータなどのICT機器や教育用コンテンツ、思考ツール等を効果的に活用し、分かりやすい授業で児童が楽しく学べる工夫をする。
- ・ 朝学習の時間や「漢字コンクール」「算数コンクール」を復習の機会とし、学習内容の基礎・基本を確実に身に付けさせる。
- ・ 発達段階に応じた家庭学習の内容を提案し、自主的に予習・復習することの意義・効果を周知することに努める。

### (2) 道徳教育の充実

- ・ 「考え、議論する道徳」について研鑽を積み、児童の道徳性を育み成長実感を高める授業づくりに努める。
- ・ 学校生活全般を通して、生命を大切にする心や他人を思いやる心、困難に負けずやり抜く強い意志等の道徳性を身に付けさせる。
- ・ 縦割り活動や特別活動、学校行事などを通して、児童に役割を与えたり、児童自身が考えた活動を取り入れたりすることで、自分で考え、判断し、行動しようとする態度を育てる。
- ・ 道徳や特別活動等を通して、礼儀やマナーの大切さを考えさせる。気持ちの良い挨拶や言葉遣い等について考えさせ、明るい気持ちで学校生活を送ることができるようにする。
- ・ 「心の温度計」や生活アンケート、hyperQUなどを定期的に行い、教育相談等を通して、児童の心の居場所となる安心できる学級・学校づくりに努める。担任だけでなく、全校体制で児童の様子を見守る。

### (3) 体育・健康に関する指導の充実

- ・ 毎朝「姿勢体幹体操」を行い、健康の保持や基礎的な体力の増進のための活動を継続的に行う。
- ・ 児童の健康と安全を第一に考え、感染症予防や熱中症対策を適宜行う。
- ・ 実践的な避難訓練を行い、教職員の危機管理意識の向上を図るとともに、児童一人一人の安全に対する意識を高め、判断力を育成する。